工　事　設　計　書

施行年度	令和元年度	契約番号 2019000703	上下水道部　下水道課

工事名	令和元年度　農業集落排水施設整備事業　山田南地区　真泥４工区管路施設工事	設計番号	＊＊＊＊＊＊＊＊
施工場所	伊賀市　真泥　地内	設計・積算年月日	令和元年6月6日
工種	管路施設	積算者	検算者
設計金額	円　内消費税相当額　円		

工期	令和元年12月27日　迄	管路延長	969.77　m	公共汚水桝	- 箇所

工事の大要	起工理由
令和元年度　農業集落排水施設整備事業　山田南地区　真泥４工区管路施設工事 【補助】 （当初） 管路工(圧送)　L= 969.77 m	別紙

伊賀市
上下水道部　下水道課

設　計　内　訳　表

費目	工事区分	工種	種別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事費								
01:補助								
	補助			式	1.000			
		圧送		式	1.000			
			土工（圧送）	式	1.000			第 0001 号 明細表
			基礎工（圧送）	式	1.000			第 0002 号 明細表
			配管工（圧送）	式	1.000			第 0003 号 明細表
			付帯工（圧送）	式	1.000			第 0004 号 明細表
		マンホール工		式	1.000			

設　計　内　訳　表

費目	工事区分	工種	種別	単位	数量	単価	金額	摘要
			１号レジンマンホール	式	1.000			第 0005 号 明細表
			圧送接続工	式	1.000			第 0006 号 明細表
		舗装復旧工		式	1.000			
			舗装取壊工	式	1.000			第 0007 号 明細表
			舗装仮復旧工	式	1.000			第 0008 号 明細表
		処分工		式	1.000			
			舗装版処分工	式	1.000			第 0009 号 明細表
		付帯工		式	1.000			
			横断水路布設替工（本管）	式	1.000			第 0010 号 明細表

設　計　内　訳　表

費目	工事区分	工種	種別	単位	数量	単価	金額	摘要
		仮設工		式	1.000			
			安全費	式	1.000			第 0011 号 明細表
			足場工	式	1.000			第 0012 号 明細表
直接工事費計				式	1.000			
間接工事費								
	共通仮設費							
		共通仮設費（率計上額）		式	1.000			
	共通仮設費計			式	1.000			
純工事費				式	1.000			

設　計　内　訳　表								
費目	工事区分	工種	種別	単 位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
	現場管理費			式				
					1.000			
工事原価				式				
					1.000			
	一般管理費等			式				
					1.000			
工事価格				式				
					1.000			
消費税及び地方消費税相当額				式				
					1.000			
本工事費計				式				
					1.000			

[補助]

第 0001 号 明細表　土工（圧送）　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
掘削　　（矢板無） 土砂	m3				第0001号単価表
		374.000			
掘削　　（矢板無） 土砂	m3				第0002号単価表
		48.000			
基面整正(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m2				CB210080(0001)
		576.000			
埋戻　RC-40 BH　　＋ ﾀﾝﾊﾟ	m3				第0003号単価表
		187.000			
埋戻　RC-40 BH　　＋ ﾀﾝﾊﾟ（矢板無）	m3				第0006号単価表
		24.000			
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 0.5km,土砂,　　,DID区間なし	m3				第0001号施工単価表
		374.000			
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 8km,土砂,　　,DID区間なし	m3				第0002号施工単価表
		422.000			
積込（ルーズ）(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 土砂	m3				CB210020(0004)
		374.000			

［補助］

第 0001 号 明細表　土工（圧送）　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
合　　計					

第 0002 号 明細表　基礎工（圧送）　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
砂基礎 再生砂	m3	163.000			第0008号単価表
合　　計					

第 0003 号 明細表　配管工（圧送）　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管人力布設（ＶＰ） φ75　L=5.0m	m	903.300			第0009号単価表
ベンド管（ゴム輪） RR　11°1/4　φ75	個	3.000			

［補助］

第 0003 号 明細表　配管工（圧送）　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ベンド管（ゴム輪） RR　22°1/2　φ75	個				
		5.000			
ベンド管（ゴム輪） RR　45°φ75	個				
		113.000			
ﾏﾝﾎｰﾙ用ｺﾞﾑ製可とう継手 φ75 塩ビ用	個				
		1.000			
離脱防止金具 塩ビ管用　φ75mm	個				
		159.000			
VSﾄﾞﾚｯｻｰｼﾞｮｲﾝﾄ φ75　離脱防止金具付	個				
		3.000			
コンクリート防護工 VPφ75	m				第0010号単価表
		2.000			
埋設標識シート敷設 150mm×50　アルタン入	m				第0011号単価表
		903.000			
合　　計					

［補助］

第 0004 号 明細表　付帯工（圧送）					1 式 （上段　：前　回　　下段　：今　回）
細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
橋梁添架　K44-2	式				第0012号単価表
		1.000			
合　　計					

第 0005 号 明細表　１号レジンマンホール					1 式 （上段　：前　回　　下段　：今　回）
細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
組立式Mブロック底部工 1号ﾚｼﾞﾝ　ｲﾝﾊﾞｰﾄのみ	箇所				第0013号単価表
		1.000			
合　　計					

［補助］

第 0006 号 明細表　圧送接続工					1 式 （上段　：前　回　　下段　：今　回）
細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管人力布設（ＶＰ） φ75　L=5.0m	m				第0009号単価表
		1.000			
硬質塩ビ管ＴＳ継手　エルボ φ75mm	個				
		2.000			
ステンレス製バンド 立配管用　φ75	個				
		2.000			
合　　計					

第 0007 号 明細表　舗装取壊工					1 式 （上段　：前　回　　下段　：今　回）
細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
舗装版切断(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 15cm以下	m				CB430510(0010)
		1,918.000			
AS版切断排水処理 6.9km,舗装切断排水,　　,DID区間なし	m3				第0009号施工単価表
		12.200			
As掘削　　(矢板無) ｱｽﾌｧﾙﾄ	m3				第0015号単価表
		25.000			

［補助］

第 0007 号 明細表　舗装取壊工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
As掘削　　（矢板無） ｱｽﾌｧﾙﾄ	m3				第0016号単価表
		3.300			
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 0.5km,アスファルト殻,　　,DID区間なし	m3				第0010号施工単価表
		25.000			
殻運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 6.9km,アスファルト殻,　　,DID区間なし	m3				第0011号施工単価表
		29.000			
積込（ルーズ）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 岩塊･玉石	m3				CB210020(0013)
		25.000			
合　　計					

［補助］

第 0008 号 明細表　舗装仮復旧工					1 式 （上段　：前　回　　下段　：今　回）
細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
表層（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 1層当り平均仕上り厚 30 mm 再生密粒度アスファルト混合物（13）	m2				第0012号施工単価表
		576.000			
下層路盤（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 全仕上り厚 100 mm 1層施工 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40	m2				CB410030(0015)
		576.000			
合　　計					

第 0009 号 明細表　舗装版処分工					1 式 （上段　：前　回　　下段　：今　回）
細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
建設廃棄物受入れ料金（As塊）	m3				
		29.000			
産業廃棄物受入れ料金（汚でい）	t				
		13.500			
合　　計					

［補助］

第 0010 号 明細表　横断水路布設替工（本管）					1 式 （上段　：前　回　　下段　：今　回）
細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
U型側溝設置工Ⅱ(標準単価) 週休補正なし L=2000 1000kg/個以下 施工箇所補正無 再利用撤去 L=1mを使用する	m				第0013号施工単価表
		1.000			
排水構造物工[U型側溝] 時間的制約 無、L=2000mm 1000kg/個以下、機・労昼間	m				
		1.000			
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25 普通ｾﾒﾝﾄ 小型車割増無し	m3				第0014号施工単価表
		0.100			
型枠(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 一般型枠	m2				第0015号施工単価表
		0.200			
合　　計					

［補助］

第 0011 号 明細表　安全費　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
交通誘導員Ｂ	人				
合　　計					

第 0012 号 明細表　足場工　　1 式

（上段　：前　回　　下段　：今　回）

細　別　　規　格	単　位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
吊り足場 橋梁添架（K44-2）	式	1.000			
合　　計					

土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0001　号 施工単価表
0.5km,土砂,　　,DID区間なし　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3	1.000			CB210110(0002)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0002　号 施工単価表
8km,土砂,　　,DID区間なし　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3	1.000			CB210110(0003)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0003　号 施工単価表
無筋・鉄筋構造物 21-8-25 普通ｾﾒﾝﾄ W/C=55%以下 小型車割増無し　　10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 無筋･鉄筋構造物 21-8-25(20)(普通) W/C=55%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0005)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

型枠(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0004　号 施工単価表
一般型枠　　100.000 m2　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
型枠(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 一般型枠	m2	100.000			CB240210(0006)
合計	m2	100.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

[鉄筋工]　　第　0005　号 施工単価表

異形棒鋼(SD295A,D13)　　1.000 t　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
異形棒鋼　ＳＤ２９５Ａ Ｄ13mm	t	1.030			
鉄筋加工・組立（市場単価） 一般構造物	t	1.000			
合計	t	1.000			
単位当り	t	1.000	当り		

コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0006　号 施工単価表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25 普通ｾﾒﾝﾄ W/C=60%以下 小型車割増無し　　10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 無筋･鉄筋構造物 18-8-25(普通) W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0007)
合計	m3	10.000			

コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0006　号 施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-25 普通ｾﾒﾝﾄ W/C=60%以下 小型車割増無し　　10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	m3	1.000	当り		

型枠(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0007　号 施工単価表
一般型枠　　100.000 m2　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
型枠(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 一般型枠	m2	100.000			CB240210(0008)
合計	m2	100.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0008　号 施工単価表
小型構造物 18-8-25 普通ｾﾒﾝﾄ　小型車割増無し　　10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 小型構造物 生ｺﾝ各種　小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0009)

コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0008　号 施工単価表
小型構造物 18-8-25 普通ｾﾒﾝﾄ　　小型車割増無し　　10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

AS版切断排水処理　　第　0009　号 施工単価表
6.9km,舗装切断排水,　　,DID区間なし　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3	1.000			CB210110(0011)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0010　号 施工単価表
0.5km,アスファルト殻,　　,DID区間なし　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	m3	1.000			CB210110(0002)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

殻運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0011　号 施工単価表
6.9km,アスファルト殻,　　,DID区間なし　　1.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
殻運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 舗装版破砕	m3	1.000			CB227010(0012)
合計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

表層（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）　第　0012　号 施工単価表
1層当り平均仕上り厚 30 mm 再生密粒度アスファルト混合物（13）　1.000 m2　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
表層（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ） 1層当り平均仕上り厚 30 mm 再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	m2	1.000			CB410260(0014)
合計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

U型側溝設置工Ⅱ(標準単価)　第　0013　号 施工単価表
週休補正なし L=2000 1000kg/個以下 施工箇所補正無 再利用撤去 L=1mを使用する　10.000 m　当り

名　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
排水構造物工[U型側溝] 時間的制約 無､L=2000mm 1000kg/個以下､機･労昼間	m	10.000			
合計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0014　号 施工単価表
無筋・鉄筋構造物 18-8-25 普通ｾﾒﾝﾄ　　小型車割増無し　　10.000 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 無筋･鉄筋構造物 生ｺﾝ各種　小型車割増無し	m3	10.000			CB240010(0016)
合計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

型枠(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)　　第　0015　号 施工単価表
一般型枠　　100.000 m2　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
型枠(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 一般型枠	m2	100.000			CB240210(0017)
合計	m2	100.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

SJ0070　　掘削　　(矢板無) 土砂					第　0001　号単価表 100 m3　　当り
名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
バックホウ運転経費	時間				第0001号運転単価表
合　　計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

SJ0080　　掘削　　(矢板無)　　第　0002　号単価表
土砂　　100 m3　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
バックホウ運転経費	時間				第0003号運転単価表
合　　計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

SJ0210　　埋戻　RC-40　　第　0003　号単価表
BH　　＋ ﾀﾝﾊﾟ　　1 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
ﾊﾞｯｸﾎｳ埋戻 BH　　+ ﾀﾝﾊﾟ	m3	1.000			第0004号単価表
再生クラッシャーラン ＲＣ－40	m3	1.200			
合　計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

SJ0110　　ﾊﾞｯｸﾎｳ埋戻　　第　0004　号単価表
BH　　＋ﾀﾝﾊﾟ　　100 m3　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転経費	時間				第0001号運転単価表
タンパ締固め	m3	100.000			第0005号単価表
合　　計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

SJ0290　　タンパ締固め　　第　0005　号単価表
10 m3　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
特殊作業員	人				
合　　計	m3	10.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

SJ0230　　埋戻　RC-40
BH　　＋ ﾀﾝﾊﾟ (矢板無)　　第　0006　号単価表
1 m3　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ﾊﾞｯｸﾎｳ埋戻 BH　　+ ﾀﾝﾊﾟ (矢板無)	m3	1.000			第0007号単価表
再生クラッシャーラン ＲＣ－40	m3	1.200			
合　　計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

SJ0130　　ﾊﾞｯｸﾎｳ埋戻　　第　0007　号単価表
BH　　＋ﾀﾝﾊﾟ（矢板無）　　100 m3　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転経費	時間				第0003号運転単価表
タンパ締固め	m3	100.000			第0005号単価表
合　　計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

S026　　砂基礎　　第　0008　号単価表
再生砂　　1 m3　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
砂基礎工 機械施工	m3	1.000			
再生砂	m3	1.330			
合　計	m3	1.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

SJ1460　　硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管人力布設（ＶＰ）　　第　0009　号単価表
φ75　L=5.0m　　10　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
下水道用硬質塩化ﾋﾞﾆｰﾙ管 RRVP　φ75×5.0m ｺﾞﾑ輪	本	1.950			
雑材料費	式	1.000			
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
合　　計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

SJ0760　　コンクリート防護工　　第　0010　号単価表
VPφ75　　10　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 無筋・鉄筋構造物 21-8-25 普通ｾﾒﾝﾄ W/C=55%以下 小型車割増無し	m3	0.770			第0003号施工単価表
型枠(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 一般型枠	m2	5.780			第0004号施工単価表
[鉄筋工] 異形棒鋼(SD295A,D13)	t	0.136			第0005号施工単価表
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 無筋・鉄筋構造物 18-8-25 普通ｾﾒﾝﾄ W/C=60%以下 小型車割増無し	m3	0.490			第0006号施工単価表
型枠(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 一般型枠	m2	2.000			第0007号施工単価表
基面整正(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m2	4.890			CB210080(0001)
合　　計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

S012　　埋設標識シート敷設　　第　0011　号単価表
150mm×50　アルタン入　　10　m　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
埋設表示テープ アルタン入　150mm×50m	m	10.000			
電工	人				
合　　計	m	10.000			
単位当り	m	1.000	当り		

S530　　橋梁添架　K44-2　　第　0012　号単価表
1 式　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
曲管 80A×45°　×47.3/500L	本	1.000			
曲管/直管(二重管) 80A×66.1°　×457/4074L150A×3774L	式	1.000			
直管(二重管・ツバ付) 80A×2581.6L150A×2631.6L	式	1.000			
曲管(二重管・ツバ付) 80A×30°　×888.7/1050L150A×30°　×650/1000L	式	1.000			
曲管 80A×30°　×31/500L	本	1.000			
伸縮管カバー φ276.4×1.5t×550L	個	1.000			
支持金具 Uﾎﾞﾙﾄ,ｱﾝｶｰ含む	組	4.000			
歩行防止柵 150A用	個	2.000			

S530　　橋梁添架　K44-2　　第　0012　号単価表
1 式　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
ベローズ型伸縮管(タイロッド付) 80A×300L(±13mm)	本	1.000			
アイソシール 150A-80A	個	2.000			
埋設部配管工 80A	m	1.900			
二重管据付工 150A-80A	式	1.000			
伸縮管設置工 80A	箇所	1.000			
伸縮管カバー設置工 φ276.4×1.5t×550L	箇所	1.000			
溶接工 SUS304 80AX4t	箇所	5.000			
溶接工 SUS304 150AX3t	箇所	1.000			

S530　　橋梁添架　K44-2　　第　0012　号単価表
1 式　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
支持金具設置工 Uﾎﾞﾙﾄ取付,ｱﾝｶｰ打込み含む	箇所	4.000			
歩行防止柵設置工 150A	箇所	2.000			
アイソシール設置工 150A-80A	箇所	2.000			
埋設部外面塗装補修工 80A ｼﾞｮｲﾝﾄｺｰﾄ	箇所	2.000			
合　　計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

SJ0796　　組立式Mブロック底部工　　第　0013　号単価表
1号ﾚｼﾞﾝ　ｲﾝﾊﾞｰﾄのみ　　1 箇所　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ) 小型構造物 18-8-25 普通ｾﾒﾝﾄ 小型車割増無し	m3	0.160			第0008号施工単価表
モルタル上塗工 配合比　1：2　t=2cm	m2	0.740			第0014号単価表
合　　計	箇所	1.000			
単位当り	箇所	1.000	当り		

S015　　モルタル上塗工　　第　0014　号単価表
配合比　１：２　t=2cm　　１ m2　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
左官	人				
普通作業員	人				
セメントモルタル １：２	m3	0.020			
合　　計	m2	1.000			
単位当り	m2	1.000	当り		

SJ0430　　As掘削　　(矢板無)　　第　0015　号単価表
ｱｽﾌｧﾙﾄ　　100 m3　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
バックホウ運転経費	時間				第0001号運転単価表
合　　計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

SJ0440　　As掘削　　(矢板無)　　第　0016　号単価表
ｱｽﾌｧﾙﾄ　　100 m3　　当り

名　　称	単位	数　　量	単　　価	金　　額	摘　　要
土木一般世話役	人				
バックホウ運転経費	時間				第0005号運転単価表
合　　計	m3	100.000			
単位当り	m3	1.000	当り		

施工パッケージ単価一覧表						
単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB210080(0001)	基面整正(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m2				
CB210110(0002)	土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			土質	土砂(岩塊･玉石混り土含む)
CB210110(0003)	土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			土質	土砂(岩塊･玉石混り土含む)
CB210020(0004)	積込（ルーズ）(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			土質	土砂
CB240010(0005)	コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			構造物種別	無筋･鉄筋構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	21-8-25(20)(普通)
					水セメント比	W/C=55%以下
					小型車割増	小型車割増無し
CB240210(0006)	型枠(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m2			型枠の種類	一般型枠
CB240010(0007)	コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			構造物種別	無筋･鉄筋構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	18-8-25(普通)
					水セメント比	W/C=60%以下
					小型車割増	小型車割増無し

施工パッケージ単価一覧表

単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB240210(0008)	型枠(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m2			型枠の種類	一般型枠
CB240010(0009)	コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			構造物種別	小型構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	生ｺﾝ各種
					小型車割増	小型車割増無し
CB430510(0010)	舗装版切断(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m			舗装版種別	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版
					ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版厚	15cm以下
CB210110(0011)	土砂等運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			土質	土砂(岩塊･玉石混り土含む)
CB227010(0012)	殻運搬(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			殻発生作業	舗装版破砕
CB210020(0013)	積込（ルーズ）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	m3			土質	岩塊･玉石
CB410260(0014)	表層（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	m2			1層当り平均仕上り厚(mm)	1層当り平均仕上り厚 30 mm
					材料	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13)
					瀝青材料種類	ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3
CB410030(0015)	下層路盤（車道・路肩部）（施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ）	m2			全仕上り厚	全仕上り厚 100 mm
					施工区分	1層施工
					材料	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40

施工パッケージ単価一覧表						
単価コード	施工名称	単位	標準単価	積算単価	条件名称	条件値
CB240010(0016)	コンクリート(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m3			構造物種別	無筋･鉄筋構造物
					ｺﾝｸﾘｰﾄ規格	生ｺﾝ各種
					小型車割増	小型車割増無し
CB240210(0017)	型枠(施工ﾊﾟｯｹｰｼﾞ)	m2			型枠の種類	一般型枠

バックホウ運転経費　　第　0001　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
バックホウ損料	時間				第0002号運転単価表
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
特殊運転手	人				
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ損料　　第　0002　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
バックホウ機械損料 排出ガス対策型	時間				

バックホウ損料　　第　0002　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ運転経費　　第　0003　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
バックホウ損料	時間				第0004号運転単価表
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
特殊運転手	人				
合計	時間	1.000			

バックホウ運転経費　　第　0003　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ損料　　第　0004　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
バックホウ機械損料 排出ガス対策型	時間				
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

バックホウ運転経費　　第　0005　号 運転単価表
1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
バックホウ損料	時間				第0004号運転単価表

バックホウ運転経費　　第　0005　号 運転単価表

1.000 時間　　当り

名　　称	単位	数　量	単　価	金　額	摘　　要
軽油 一般用	ﾘｯﾄﾙ				
特殊運転手	人				
合計	時間	1.000			
単位当り	時間	1.000	当り		

数　量　総　括　表

（補　助）

管路工（圧送）数量総括表

補　助　　真泥4工区

工　種	名　称	規　格・寸　法	数　量	単位	備　考
	路線延長	φ 50			
		φ 75　　L＝　969.77 m			
		φ100			
		φ125			
		総　延　長　　L＝　969.77 m			
土　工	バックホウ掘削	土砂　ﾊﾞｯｸﾎｳ（矢板無）		m3	
	〃	土砂　ﾊﾞｯｸﾎｳ（矢板無）		m3	
	〃	土砂　ﾊﾞｯｸﾎｳ（矢板無）	374	m3	
	〃	土砂　ﾊﾞｯｸﾎｳ（矢板無）	48	m3	
	〃	土砂　ﾊﾞｯｸﾎｳ（矢板有）		m3	
	〃	土砂　ﾊﾞｯｸﾎｳ（矢板有）		m3	
	〃	土砂　ﾊﾞｯｸﾎｳ（矢板有）		m3	
	〃	土砂　ﾊﾞｯｸﾎｳ（矢板有）		m3	
	基盤整形	人力仕上げ	576	m2	
	埋　戻	流用土　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ		m3	
	〃	流用土　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ		m3	
	〃	流用土　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ		m3	
	〃	流用土　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ（矢板有）		m3	
	〃	流用土　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ（矢板無）		m3	
	〃	RC-40　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ		m3	
	〃	RC-40　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ		m3	
	〃	RC-40　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ	187	m3	127.4+　59.7=
	〃	RC-40　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ（矢板有）		m3	
	〃	RC-40　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ（矢板無）	24	m3	12.9+　10.8=
	〃	購入土　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ		m3	
	〃	購入土　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ		m3	
	〃	購入土　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ		m3	
	〃	購入土　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ（矢板有）		m3	
	〃	購入土　ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾝﾊﾟ（矢板無）		m3	
	残土処分	土砂 ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 0.5km		m3	
	〃	土砂 ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 0.5km		m3	
	〃	土砂 ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 0.5km	374	m3	
	〃	土砂 ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 8.0km	422	m3	
	バックホウ積込	土砂　ﾊﾞｯｸﾎｳ	374	m3	

管路工（圧送）数量総括表

補　助　　真泥4工区

工　種	名　称	規　格・寸　法	数　量	単位	備　考
基　礎　工	砂 基 礎	人力施工（再生砂）		m3	
	〃	機械施工（再生砂）	163	m3	57.52+ 105.41=
配　管　工	硬質塩化ビニール管	RRVP　円形　φ 50 mm　L= 5.0 m		m	
	〃	RRVP　円形　φ 75 mm　L= 5.0 m	903.3	m	
	〃	RRVP　円形　φ100 mm　L= 5.0 m		m	
	〃	RRVP　円形　φ125 mm　L= 5.0 m		m	
	曲　　管	φ 50　RR　5°5/8　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	〃	φ 50　RR　11°1/4　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	〃	φ 50　RR　22°1/2　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	〃	φ 50　RR　45°　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	〃	φ 75　RR　5°5/8　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	〃	φ 75　RR　11°1/4　ﾍﾞﾝﾄﾞ管	3	個	
	〃	φ 75　RR　22°1/2　ﾍﾞﾝﾄﾞ管	5	個	
	〃	φ 75　RR　45°　ﾍﾞﾝﾄﾞ管	113	個	
	〃	φ100　RR　5°5/8　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	〃	φ100　RR　11°1/4　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	〃	φ100　RR　22°1/2　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	〃	φ100　RR　45°　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	〃	φ125　RR　5°5/8　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	〃	φ125　RR　11°1/4　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	〃	φ125　RR　22°1/2　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	〃	φ125　RR　45°　ﾍﾞﾝﾄﾞ管		個	
	上･下流用接合材	ゴム製可とう継手　φ 50		個	
	〃	ゴム製可とう継手　φ 75	1	個	
	〃	ゴム製可とう継手　φ100		個	
	〃	ゴム製可とう継手　φ125		個	
	離 脱 防 止 継 手	φ 50		個	
	〃	φ 75	159	個	
	〃	φ100		個	
	〃	φ125		個	

管路工（圧送）数量総括表

補　助　　真泥4工区

工　種	名　称	規　格・寸　法	数　量	単位	備　考
配　管　工	ドレッサージョイント	VSﾄﾞﾚｯｻｰ　φ 50		個	
	〃	VSﾄﾞﾚｯｻｰ　φ 75	3	個	
	〃	VSﾄﾞﾚｯｻｰ　φ100		個	
	〃	VSﾄﾞﾚｯｻｰ　φ125		個	
	コンクリート防護工	φ 50用		m	
	〃	φ 75用	2	m	
	〃	φ100用		m	
	〃	φ125用		m	
	標 示 テ ー プ	折りたたみ式　アルタン付　150mm×50m	903	m	
付　帯　工	橋梁添架 K44-2		1	式	

マンホール工数量総括表

補　助　　真泥4工区

工　種	名　称	規　格・寸　法	数　量	単位	備　考
1号 レジンマンホール	ブロック底部工	φ900　ｲﾝﾊﾞｰﾄ基礎材含む		箇所	
	〃	φ900　ｲﾝﾊﾞｰﾄのみ	1	箇所	
	〃	φ900　基礎材含む(ｲﾝﾊﾞｰﾄ無し)		箇所	
	管取付壁ブロック	φ900 × 600		個	
	〃	φ900 × 900		個	
	〃	φ900 × 1200		個	
	〃	φ900 × 1500		個	
	直壁ブロック	φ900 × 300		個	
	〃	φ900 × 600		個	
	〃	φ900 × 900		個	
	〃	φ900 × 1200		個	
	〃	φ900 × 1500		個	
	斜壁ブロック	φ600 × 120 （ 床版 ）		個	
	調 整 リ ン グ	φ600 × 50		個	
	〃	φ600 × 100		個	
	〃	φ600 × 150		個	
				個	
	削　孔	φ 50 用		箇所	
	〃	φ 75 用		箇所	
	〃	φ100 用		箇所	
	〃	φ125 用		箇所	
	〃	φ150 用		箇所	
	〃	φ200 用		箇所	
	マンホール設置工	1-A’　MH≦3.00		箇所	
	〃	1-B’　3.00＜MH≦4.00		箇所	
	〃	1-C’　4.00＜MH≦5.00		箇所	
	は　し　ご	H= 300		個	
	〃	H= 600		個	
	〃	H= 900		個	
	〃	H=1,200		個	
	〃	H=1,500		個	
	〃	H=1,800		個	
	〃	H=2,100		個	
	〃	H=2,400		個	

マンホール工数量総括表

補　助　　真泥4工区

工　種	名　称	規　格・寸　法	数　量	単位	備　考
組立ﾏﾝﾎｰﾙ共通	調整リング	φ600 × 50		個	1号　A1号
	〃	φ600 × 100		個	1号　A1号
	〃	φ600 × 150		個	1号　A1号
	蓋及び受枠	防水，防臭　φ600　T-14 ﾃﾞｻﾞｲﾝ入　調整金具付		組	1号　A1号　1号ﾚｼﾞﾝ
	〃	防水，防臭　φ600　T-25 ﾃﾞｻﾞｲﾝ入　調整金具付		組	1号　A1号　1号ﾚｼﾞﾝ
副管工	副管用ﾏﾝﾎｰﾙ継手	φ150 × 150		個	
	〃	φ200 × 150		個	
	〃	φ250 × 200		個	
	接着受口90°曲管	φ125		個	
	〃	φ150		個	
	〃	φ200		個	
	塩ビ直管	VUφ125		m	
	〃	VUφ150		m	
	〃	VUφ200		m	
	固定バンド	φ125		個	
	〃	φ150		個	
	〃	φ200		個	
	副管取付工	H= 1.00m未満		箇所	φ150　φ200　φ250
	〃	H= 1.0m以上～1.5m未満		箇所	φ150　φ200　φ250
	〃	H= 1.5m以上～2.0m未満		箇所	φ150　φ200　φ250
	〃	H= 2.0m以上～2.5m未満		箇所	φ150　φ200　φ250
	〃	H= 2.5m以上～3.0m未満		箇所	φ150　φ200　φ250
圧送接続工	塩ビ直管	VPφ50		m	
	〃	VPφ75	1.0	m	
	〃	VPφ100		m	
	接着受口90°曲管	φ50		個	
	〃	φ75	2	個	
	接着受口90°曲管	φ100		個	
	固定バンド	φ50		個	
	〃	φ75	2	個	
	〃	φ100		個	

舗 装 復 旧 工　数 量 総 括 表

補　助　　真泥4工区

工　種	名　称	規　格・寸　法	数　量	単位	備　考
舗装取壊工	AS 版　切　断	ｱｽﾌｧﾙﾄ　15cmまで	1,918	m	
	C0 版　切　断	ｺﾝｸﾘｰﾄ　15cmまで		m	
	AS版切断排水処分	ｱｽﾌｧﾙﾄ　15cmまで	12.2	m3	延長×0.00638m3/m
	C0版切断排水処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ　15cmまで		m3	延長×0.01020m3/m
	舗 装 版 取 壊	Ａｓ版　ﾊﾞｯｸﾎｳ		m3	
	〃	Ａｓ版　ﾊﾞｯｸﾎｳ		m3	
	〃	Ａｓ版　ﾊﾞｯｸﾎｳ	25	m3	
	〃	Ａｓ版　ﾊﾞｯｸﾎｳ	3.3	m3	
	〃	Ｃｏ版　ﾊﾞｯｸﾎｳ		m3	
	〃	Ｃｏ版　ﾊﾞｯｸﾎｳ		m3	
	〃	Ｃｏ版　ﾊﾞｯｸﾎｳ		m3	
	〃	Ｃｏ版　ﾊﾞｯｸﾎｳ		m3	
	舗 装 版 処 分	アスファルト版 ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 0.5km		m3	
	〃	アスファルト版 ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 0.5km		m3	
	〃	アスファルト版 ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 0.5km	25	m3	
	〃	アスファルト版 ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 6.9km	29	m3	
	〃	コンクリート版 ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 0.5km		m3	
	〃	コンクリート版 ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 0.5km		m3	
	〃	コンクリート版 ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 0.5km		m3	
	〃	コンクリート版 ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 6.9km		m3	
	バックホウ積込	As殻　Co殻　ﾊﾞｯｸﾎｳ	25	m3	
舗装仮復旧工	表　層　工	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) t=3cm　① 1.4＞B	576	m2	PK-3
	〃	再生密粒度ｱｽｺﾝ(13) t=5cm　① 1.4＞B		m2	PK-3
	下 層 路 盤 工	砕石　RC-40　t=10cm　① 1.4＞B	576	m2	
	〃	砕石　RC-40　t=14cm　① 1.4＞B		m2	
	〃	砕石　RC-40　t=20cm　① 1.4＞B		m2	
	敷　砂　利	C-40　t=5cm		m2	
	不　陸　整　正	ﾓｰﾀｰｸﾞﾚｰﾀﾞｰ　補足材無		m2	

処 分 工 数 量 総 括 表

補　助　　真泥4工区

工　種	名　称	規　格・寸　法	数　量	単位	備　考
舗装版処分工	AS 版 処 分		29	m3	
	C0 版 処 分			m3	
	汚 泥 処 分	舗装切断排水	13.5	t	舗装切断排水の単位体積重量　1.10 t /m3
構造物処分工	C0 殻 処 分	無筋		m3	

付 帯 工 数 量 総 括 表

補　助　　真泥4工区

工　種	名　称	規　格・寸　法	数　量	単位	備　考
既設雑排水布設替工	小型マンホール工	(KT,ST,L,DR) ﾏﾝﾎｰﾙ径300mm 起点及び中間形式　H≦2.0m		箇所	材工共
	下水道用 硬質塩化ビニール管	RRVU　円形　φ100 mm　L= 4,000 mm		m	
	〃	RRVU　円形　φ200 mm　L= 4,000 mm		m	
	構造物取壊し工	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ		m3	
	コンクリート殻処分	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 0.5km		m3	
	コンクリート殻処分	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 0.5km		m3	
	コンクリート殻処分	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 0.5km		m3	
	コンクリート殻処分	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾊﾞｯｸﾎｳ ＋ ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　L= 6.9km		m3	
	バックホウ積込	As殻　Co殻　ﾊﾞｯｸﾎｳ		m3	
横断水路布設替工(本管)	U型側溝撤去	再利用撤去、L=600mm　60kg以下		m	
	U型側溝布設	旧材利用 L=600mm　60kg以下		m	
	U型側溝撤去	再利用撤去、L=600mm　60kgを超え300kg以下		m	
	U型側溝布設	旧材利用 L=600mm　60kgを超え300kg以下		m	
	U型側溝撤去	再利用撤去、L=1000mm　1000kg以下	1.0	m	
	U型側溝布設	旧材利用 L=1000mm　1000kg以下	1.0	m	
	U型側溝撤去	再利用撤去、L=2000mm　1000kg以下		m	
	U型側溝布設	旧材利用 L=2000mm　1000kg以下		m	
	基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ	18-8-25	0.1	m3	
	同上型枠		0.2	m2	
	ヒューム管撤去	再利用撤去HPφ450		m	
	ヒューム管布設	旧材利用HPφ450		m	
横断水路布設替工(取付管)	U型側溝撤去	再利用撤去、L=600mm　60kg以下		m	
	U型側溝布設	旧材利用 L=600mm　60kg以下		m	
	U型側溝撤去	再利用撤去、L=600mm　60kgを超え300kg以下		m	
	U型側溝布設	旧材利用 L=600mm　60kgを超え300kg以下		m	
	U型側溝撤去	再利用撤去、L=1000mm　1000kg以下		m	
	U型側溝布設	旧材利用 L=1000mm　1000kg以下		m	
	U型側溝撤去	再利用撤去、L=2000mm　1000kg以下		m	
	U型側溝布設	旧材利用 L=2000mm　1000kg以下		m	
	基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ	18-8-25		m3	
	同上型枠			m2	

仮設工 数量総括表

補　助　　真泥4工区

工　種	名　称	規　格・寸　法	数　量	単位	備　考
土　留　工	軽量鋼矢板	A－Ⅰ型　H= 1.51 ～ 2.00 m		m	
	〃	A－Ⅱ型　H= 2.01 ～ 2.40 m		m	
	軽量鋼矢板	B－Ⅰ型　H= 1.51 ～ 2.00 m		m	
	〃	B－Ⅱ型　H= 2.01 ～ 2.50 m		m	
	軽量鋼矢板	C－Ⅰ型　H= 1.51 ～ 2.00 m		m	
	〃	C－Ⅱ型　H= 2.01 ～ 2.50 m		m	
	〃	C－Ⅲ型　H= 2.51 ～ 3.00 m		m	
	〃	C－Ⅳ型　H= 3.01 ～ 3.40 m		m	
	軽量鋼矢板	D－Ⅰ型　H= 1.51 ～ 2.00 m		m	
	〃	D－Ⅱ型　H= 2.01 ～ 2.50 m		m	
	〃	D－Ⅲ型　H= 2.51 ～ 3.00 m		m	
	〃	D－Ⅳ型　H= 3.01 ～ 3.50 m		m	
	〃	D－Ⅴ型　H= 3.51 ～ 3.80 m		m	
	建込み簡易土留工	E－Ⅰ型　H= 3.81 ～ 4.00 m		m	
	〃	E－Ⅱ型　H= 4.01 ～ 4.40 m		m	
交通管理	交通誘導員A			人	
	交通誘導員B		104	人	
水替工	水替工			箇所	
	釜場設置工			箇所	
	釜場撤去工			箇所	
足場工	吊り足場	橋梁添架（K44-2）	1	式	

数　量　集　計　表

（補　助）

管路工（圧送） 数量集計表 （その１）

真泥4工区　　補　助

NO.1

路線名	マンホール番号	管径	路線延長	土工 掘削機種	掘削土量 土砂 矢板無	掘削土量 土砂 矢板有	掘削土量 岩	基盤整形 土砂	基盤整形 岩	埋戻（1） 流用土 矢板無	埋戻（1） 流用土 矢板有	埋戻（1） RC-40 矢板無	埋戻（1） RC-40 矢板有	埋戻（1） 購入土 矢板無	埋戻（1） 購入土 矢板有	埋戻（2） 流用土 矢板無	埋戻（2） RC-40 矢板無	埋戻（2） 購入土 矢板無	残土処分 土砂	残土処分 岩	備考
			m		m3	m3	m3	m2	m2	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	
K44-2(1)	MP7 ～ MP7-8-3	φ 75	581.28		251.0			342.7				85.4					39.9		251.0		
					123.2			168.2				42.0					19.8		123.2		
K44-2(2)	MP7-8-3 ～ M424	φ 75	388.49		47.5			64.8				12.9					10.8		47.5		
計			969.77		421.7			575.7				140.3					70.5		421.7		
		φ 50																			
		φ 75	969.77																		
		φ100																			
		φ125			374.2			510.9				127.4					59.7		374.2		
					47.5			64.8				12.9					10.8		47.5		

管路工（圧送） 数量集計表 （その２）

真泥4工区　　補　助

路線名	マンホール番号	管径	管														基礎工				備考
			管種管径別数量延長				曲管					ﾏﾝﾎｰﾙ継手	離脱防止	ＶＳ ﾄﾞﾚｯｻｰ	ｺﾝｸﾘｰﾄ防護工		Ｓ１		Ｓ２		
			塩ビ管（ＶＰ）	塩ビ管（高剛性）	ﾀﾞｸﾀｲﾙ	ｽﾃﾝﾚｽ	90°	45°	22° 1/2	11° 1/4	5° 5/8						人力	機械	人力	機械	
			m	m	m	m	本	本	本	本	本	本	本	本	m		m3	m3	m3	m3	
K44-2(1)	MP7 ～ MP7-8-3	φ 75	535.86					70	4	2			98	3	1.50			34.22		62.72	
K44-2(2)	MP7-8-3 ～ M424	φ 75	367.42					43	1	1		1	61					23.30		42.69	
計			903.28					113	5	3		1	159	3	1.50			57.52		105.41	
		φ 50																			
		φ 75	903.28					113	5	3		1	159	3	1.50						
		φ 100																			
		φ 125																			

橋梁添架集計表（補助）1/1

工　種	種　　別	細　種　別	細　　目	単位	K44-2											備 考
					真泥4											
橋梁添架																
材料費	曲管	80A×45°　×47.3/500L		本	1											
	曲管/直管(二重管)	80A×66.1°　×457/4074L 150A×3774L		式	1											
	直管(二重管・ツバ付)	80A×2581.6L,150A×2631.6L		式	1											
	曲管(二重管・ツバ付)	80A×30°　×888.7/1050L 150A×30°　×650/1000L		式	1											
	曲管	80A×30°　×31/500L		本	1											
	伸縮管カバー	φ276.4×1.5t×550L		個	1											
	支持金具	Uﾎﾞﾙﾄ,ｱﾝｶｰ含む		組	4											
	歩行防止柵	150A用		個	2											
	ベローズ型伸縮管(タイロッド付)	80A×300L(±13mm)		本	1											
	アイソシール	150A-80A		個	2											
工事費	埋設部配管工	80A		m	1.9											
	二重管据付工	150A-80A		式	1											
	伸縮管設置工	80A		箇所	1											
	伸縮管カバー設置工	φ276.4×1.5t×550L		箇所	1											
	溶接工	SUS304 80A×4t		箇所	5											
	溶接工	SUS304 150A×3t		箇所	1											
	支持金具設置工	Uﾎﾞﾙﾄ取付,ｱﾝｶｰ打込み含む		箇所	4											
	歩行防止柵設置工	150A		箇所	2											
	アイソシール設置工	150A-80A		箇所	2											
	埋設部外面塗装補修工	80A ｼﾞｮｲﾝﾄｺｰﾄ		箇所	2											
	X線検査工	1リング/1枚撮影(内装管のみ)		枚	5	共通仮設費に含む										
	足場工	吊り足場		式	1	※仮設工にて計上										

１号人孔 （組立レジンマンホール） 数量集計表

真泥4工区　　補　助

路線名	ブロック類																はしご								蓋及び受枠		削孔						マンホール設置工			備考
	底版			躯体ブロック				直壁					床版	調整リング													流入管									
	90	IB無	IBのみ	600	900	1200	1500	300	600	900	1200	1500	120	50	100	150	300	600	900	1200	1500	1800	2100	2400	T-14	T-25	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	1-A'	1-B'	1-C'	
	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	枚	枚	φ50	φ75	φ100	φ125	φ150	φ200	箇所	箇所	箇所	
K45			1																																	
計			1																																	

圧 送 接 続 工 数 量 集 計 表 （ 圧 送 放 流 部 ）

真泥4工区　補 助

路線名	マンホール番号	接続工落差 H	本管管径	資材												据付工						備考
				９０°エルボ						塩ビ直管（VP）						固定バンド						
				φ50	φ75	φ100	φ125	φ150	φ200	φ50	φ75	φ100	φ125	φ150	φ200	φ50	φ75	φ100	φ125	φ150	φ200	
		m		個	個	個	個	個	個	m	m	m	個	個	個	個	個	個	未満	未満	未満	
K45	M424	1.048	φ75		2						0.95						2					
合計					2						0.95						2					

舗 装 復 旧 工 数 量 集 計 表

真泥4工区　　補　助

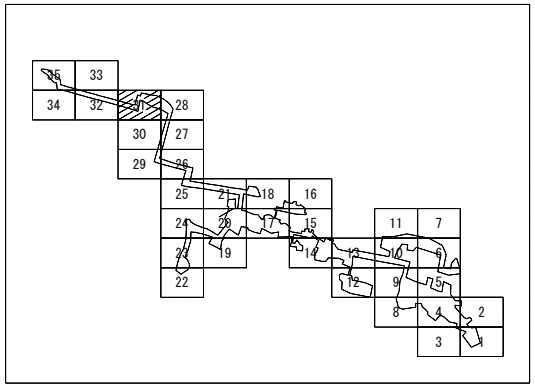
路線名	マンホール番号	道路種別	舗装延長	舗装切断			舗装版取壊				仮表層工		下層路盤		ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装		路盤工			敷砂利	不陸整正	備考
				舗装種別	t=15cmまで	t=30cmまで	掘削機種	As	Co	路盤掘削	厚	B<1.4	厚	B<1.4	厚	18-25-8	厚	B<1.4	1.4≦B<3.0			
			m		m	m		m3	m3	m3	cm	m2	cm	m2	cm	m2	cm	m2	m2	m2	m2	
【圧送】																						
K44-2(1)	MP7 ～ MP7-8-3	B-5	571.10	As	1,142.20			17.00			3	342.7	10	342.7								
		B-1	110.51	As	221.02			8.40			3	66.4	10	66.4								
K44-2(2)	MP7-8-3 ～ M424	B-5	277.49	As	554.98			3.30			3	166.6	10	166.6								
合　計			959.10		1,918.20			28.7				575.70		575.70								
種別数量				As	1,918.20						3cm	575.70	10cm	575.70	10cm		10cm					
				Co							5cm		14cm				20cm					
				As+Co									20cm									
								25.4														
								3.3														

横断水路布設替工（本管）

補　助　　真泥4工区

路線名	上流ﾏﾝﾎｰﾙ番号	下流ﾏﾝﾎｰﾙ番号	暗渠種類	規格延長	布設替延長	基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ	型枠	石積
K44-2	MP7-8-8	MP7-8-5	BFBOX250	L=1.0m	1.0m	0.04㎥	0.20㎡	
計			U-300未満	L=0.6m	0.0m	0.04㎥	0.20㎥	0.00㎥
			U-300以上	L=0.6m	0.0m			
				L=1.0m	1.0m			
				L=2.0m	0.0m			
				石積				0.00㎡

横断水路布設替工（本管）ヒューム管



S=1:500

真泥

K44 RRVP 75 L=969.77 m

K45 RRVU 150 L=20.55 m

S65 RRVU 150 L=128.18 m

K46 RRVU 150 L=16.15 m

K48 RRVU 150 L=29.39 m

S66 RRVU 150 L=126.61 m

K47 RRVP 100 L=1725.13 m

S67 RRVU 150 L=13.73 m

M432 M433 M434 M435 M436 M437 M438 M439 M440 M441 M442 M443

MP7-10 MP7-9 MP7-8 MP7-6 MP7-5 MP7-4

真泥

既設横断水路布設替（旧材再利用）［本管］

既設横断水路布設替（旧材再利用）［取付管］

凡 例

記 号	名 称
	計画管路（自然流下）
	計画管路（圧送管）
	計画管路（真空管）
	小口径マンホール
	Y号マンホール
	0号マンホール
	1号マンホール
	2号マンホール
	3号マンホール
	A1号マンホール
	0号レジンマンホール
	1号レジンマンホール
	小口径塩ビマンホール
	汚 水 桝（現行型）
	汚 水 桝（改 善）
	マンホールポンプ
	処 理 場
	上 水 道
	雨排水
	N T T
	中 部 電 力
	農業用水

農業集落排水施設整備事業 山田南地区

図面の名称		図面番号
計画平面図 31 縮尺 S=1:500		1- 1/4
測量	平成２７年１１月３０日終了	
設計		
製図 原図		
製図 複写		
伊賀市		

交通誘導員の算出

真 泥 4 工 区　　補 助

交通誘導員の算出は、土留工、舗装工の施工必要日数を算出し求めるものとする。

1．土　留　工

土留タイプ	供用日数	国・県道		市道、その他道路		備考
		施工延長	供用日数	施工延長	供用日数	
	(日/m)	(m)	(日)	(m)	(日)	
素　掘	0.04			968.40	38.74	
A－Ⅰ	0.10					
A－Ⅱ	0.12					
B－Ⅰ	0.10					
B－Ⅱ	0.12					
C－Ⅰ	0.09					
C－Ⅱ	0.10					
C－Ⅲ	0.12					
C－Ⅳ	0.13					
D－Ⅰ	0.08					
D－Ⅱ	0.09					
D－Ⅲ	0.10					
D－Ⅳ	0.12					
D－Ⅴ	0.13					
E－Ⅰ	0.16					
E－Ⅱ	0.17					
計					38.74	

2．舗　装　工

工種	施工能力	国・県道		市道、その他道路		備考
		施工規模	供用日数	施工規模	供用日数	
	(㎡/日)	(㎡)	(日)	(㎡)	(日)	
路盤工 (B<1.4m)	268.0			575.7	2.15	
舗装工 (B<1.4m)	250.0			575.7	2.30	
舗装工 (1.4～3.0)	1,300.0					
舗装工 (3.0<B)	2,300.0					
計					4.45	

3．供用日数

道 路 種 別	供用日数（日）				計
	土留工	舗装工	小　計	区　分	
国・県道					
市道、その他道路	38.74	4.45	43.19	2 1.2	51.82

区分	現　場　条　件	係数
1	昼間(8:00～17:00)実働8時間(交代要員無し)	1.0
2	昼間(8:00～17:00)実働9時間(交代要員有り)	1.2

4．交通誘導員

道 路 種 別	供用日数	配置人員		交通誘導員	
		A	B	A	B
国・県道		1 人	2 人		
市道、その他道路	51.82		2 人		104 人
計					104 人

交 通 誘 導 員 対 象 数 量　（ 土 留 工 ）　　市道、その他道路　　真泥4工区　補　助

路線名	マンホール番号	総延長	軽量鋼矢板																	簡易建込		素掘り
			B ＜ 2.0 m			2.0 m ≦ B ＜ 3.0 m			3.0 m ≦ B ＜ 4.0 m					4.0 m ≦ B						4.0 m ≦ B		
			A－Ⅰ	A－Ⅱ		B－Ⅰ	B－Ⅱ		C－Ⅰ	C－Ⅱ	C－Ⅲ	C－Ⅳ		D－Ⅰ	D－Ⅱ	D－Ⅲ	D－Ⅳ	D－Ⅴ		E－Ⅰ	E－Ⅱ	
			m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
【圧送】																						
K44-2(1)	MP7 ～ MP7-8-3	580.40																				580.40
		110.51																				110.51
K44-2(2)	MP7-8-3 ～ M424	277.49																				277.49
			A－Ⅰ	A－Ⅱ		B－Ⅰ	B－Ⅱ		C－Ⅰ	C－Ⅱ	C－Ⅲ	C－Ⅳ		D－Ⅰ	D－Ⅱ	D－Ⅲ	D－Ⅳ	D－Ⅴ				
計		968.40																				968.40
合計		968.40																				968.40

交 通 誘 導 員 対 象 数 量 （舗装関係　仮復旧）　　市道、その他道路

真泥4工区　　補　助

路線名	マンホール番号	総延長	道路種別	路盤工 B＜1.4m	路盤工 1.4m≦B＜3.0m	路盤工 3.0m≦B	路盤工	舗装復旧工 B＜1.4m	舗装復旧工 1.4m≦B＜3.0m	舗装復旧工 3.0m≦B	舗装復旧工	オーバーレイ B＜1.4m	オーバーレイ 1.4m≦B＜3.0m	オーバーレイ 3.0m≦B	オーバーレイ	備考
【圧送】																
K44-2(1)	MP7 ～ MP7-8-3	571.10	B-5	342.7				342.7								
		110.51	B-1	66.4				66.4								
K44-2(2)	MP7-8-3 ～ M424	277.49	B-5	166.6				166.6								
計		959.10		575.7				575.7								
計		959.10		575.70				575.70								

数　量　計　算　書

（補　助）

管路工(圧送)数量計算書（その１）

路線番号　K44-2(1)　　補助　　山田南地区 真泥4工区

路線名	人孔番号	人孔種別	土被り h m	区間延長 L m	控除延長 L7 m	土工延長 L6=L-L7 m	道路種別	掘削機種	管種管径	掘削土量 掘削高 H1 m	掘削幅 B1 m	法勾配 n	断面積 A m2	数量 A*L6 m3	基盤整形 幅 B1 m	数量 B1*L6 m2	埋戻(1)土量 断面積 A1 m2	流用土 A1*L6 m3	RC-40 A1*L6 m3	購入土 A1*L6 m3	埋戻(2)土量 断面積 A2 m2	流用土 A2*L6 m3	RC-40 A2*L6 m3	購入土 A1*L6 m3	残土処分 運搬機種	数量 m3
										( )は掘削深							( )は埋戻高				( )は埋戻高					
K44-2(1)	MP7	3号	0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	6.44	0.88	5.56	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	2.4	0.60	3.3	0.15		0.8		0.07		0.4			2.4
	MP7-3		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.61	10.23		10.23	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	4.5	0.60	6.1	0.15		1.5		0.07		0.7			4.5
	MP7-4-1		0.61						VP,SUS	(0.58)							(0.04)				(0.12)					
			0.18	1.07		1.07	B-5		φ 75	0.53	0.60		0.32	0.3	0.60	0.6	0.02				0.07		0.1			0.3
	MP7-5		0.18						VP,SUS	(0.58)							(0.04)				(0.12)					
			0.61	9.72	9.30	0.42	B-5		φ 75	0.53	0.60		0.32	0.1	0.60	0.3	0.02				0.07					0.1
	MP7-6		0.61						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	6.13		6.13	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	2.7	0.60	3.7	0.15		0.9		0.07		0.4			2.7
	MP7-7		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	30.00		30.00	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	13.2	0.60	18.0	0.15		4.5		0.07		2.1			13.2
	MP7-7-1		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	31.46		31.46	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	13.8	0.60	18.9	0.15		4.7		0.07		2.2			13.8
	MP7-8		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	60.00		60.00	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	26.4	0.60	36.0	0.15		9.0		0.07		4.2			26.4
	MP7-8-9		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	111.59		111.59	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	49.1	0.60	67.0	0.15		16.7		0.07		7.8			49.1
	MP7-8-1		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	4.47		4.47	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	2.0	0.60	2.7	0.15		0.7		0.07		0.3			2.0
	MP7-8-2		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	274.45		274.45	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	120.8	0.60	164.7	0.15		41.2		0.07		19.2			120.8
	MP7-8-6		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	35.72		35.72	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	15.7	0.60	21.4	0.15		5.4		0.07		2.5			15.7
	MP7-8-3																									
計				581.28	10.18	571.10								251.0		342.7			85.4				39.9			251.0

工種別		数量																						
	φ 50									矢板無														
	φ 75	581.28	10.18	571.10																				
	φ100											251.0		342.7			85.4				39.9			251.0
	φ125																							
										矢板有														

管路工(圧送)数量計算書（その２）

路線番号　K44-2(1)　　補助　　山田南地区 真泥4工区

路線名	人孔番号	人孔種別	区間延長 L m	管材 控除長 L4 m	管渠延長 L2=L-L4 m	管種 管径	接合材 上流	接合材 下流	ベンド管 90°	ベンド管 45°	ベンド管 22° 1/2	ベンド管 11° 1/4	ベンド管 5° 5/8	V型継手 本	離脱防止 本	直管延長 m	掘削機種	基礎砂 控除長 L5 m	基礎砂 基礎長 L1=L-L5 m	S1 面積 m2	S1 再生砂 m3	S1 洗砂 m3	S2 面積 m2	S2 再生砂 m3	S2 洗砂 m3	備考
K44-2(1)	MP7	3号																								
			6.44	0.75	5.69	VP φ 75								1		5.69		0.88	5.56	0.06	0.33		0.11	0.61		
	MP7-3		10.23		10.23	VP φ 75					1	1			4	9.57			10.23	0.06	0.61		0.11	1.13		
	MP7-4-1		1.07	0.86	0.21	VP,SUS φ 75					1	1		1	4	-0.45		0.86	0.21	0.06	0.01		0.11	0.02		
	MP7-5		9.72	9.30	0.42	VP,SUS φ 75								1		0.42		9.30	0.42	0.06	0.03		0.11	0.05		
	MP7-6		6.13		6.13	VP φ 75										6.13			6.13	0.06	0.37		0.11	0.67		
	MP7-7		30.00		30.00	VP φ 75				1	1				4	29.18			30.00	0.06	1.80		0.11	3.30		
	MP7-7-1		31.46		31.46	VP φ 75										31.46			31.46	0.06	1.89		0.11	3.46		
	MP7-8		60.00		60.00	VP φ 75				13	1				16	53.61			60.00	0.06	3.60		0.11	6.60		Co防護工 L=1.5m
	MP7-8-9		111.59		111.59	VP φ 75				16					20	104.17			111.59	0.06	6.70		0.11	12.27		
	MP7-8-1		4.47		4.47	VP φ 75										4.47			4.47	0.06	0.27		0.11	0.49		
	MP7-8-2		274.45		274.45	VP φ 75				32					40	259.60			274.45	0.06	16.47		0.11	30.19		
	MP7-8-6		35.72		35.72	VP φ 75				8					10	32.01			35.72	0.06	2.14		0.11	3.93		
	MP7-8-3																									
計			581.28	10.91	570.37					70	4	2		3	98	535.86			570.24		34.22			62.72		

工種別 数量																								
VP φ 75	581.28	10.91	570.37	φ 75				70	4	2		3	98	535.86				34.22			62.72		

管路工(圧送)数量計算書（その３）

路線番号　K44-2(1)　　補助　　山田南地区 真泥4工区

路線名	人孔番号	道路種別	数量延長 L6	掘削機種	舗装切断	舗装取壊し 区分	舗装取壊し 幅	舗装取壊し 厚さ	舗装取壊し 体積	仮復旧 表層 幅	仮復旧 表層 数量①	仮復旧 表層 数量②	仮復旧 表層 数量③	仮復旧 下層路盤 幅	仮復旧 下層路盤 数量①	仮復旧 下層路盤 数量②	本復旧（敷き砂利） 路盤 幅	本復旧（敷き砂利） 路盤 数量①	本復旧（敷き砂利） 路盤 数量②	本復旧（敷き砂利） 敷砂利5cm 幅	本復旧（敷き砂利） 敷砂利5cm 数量	備考
			m		m		m	m	m3	m	m2	m2	m2	m	m2	m2	m	m2	m2	m	m2	
											B＜1.4	1.4≦B≦3.0	3.0<B		B＜1.4	1.4≦B		B＜1.4	1.4≦B			
K44-2(1)	MP7																					
		B-5	5.56		11.12	As	0.60	0.05	0.2	0.60	3.3			0.60	3.3							
	MP7-3																					
		B-5	10.23		20.46	As	0.60	0.05	0.3	0.60	6.1			0.60	6.1							
	MP7-4-1																					
		B-5	1.07		2.14	As	0.60	0.05		0.60	0.6			0.60	0.6							
	MP7-5																					
		B-5	0.42		0.84	As	0.60	0.05		0.60	0.3			0.60	0.3							
	MP7-6																					
		B-5	6.13		12.26	As	0.60	0.05	0.2	0.60	3.7			0.60	3.7							
	MP7-7																					
		B-5	30.00		60.00	As	0.60	0.05	0.9	0.60	18.0			0.60	18.0							
	MP7-7-1																					
		B-5	31.46		62.92	As	0.60	0.05	0.9	0.60	18.9			0.60	18.9							
	MP7-8																					
		B-5	60.00		120.00	As	0.60	0.05	1.8	0.60	36.0			0.60	36.0							
	MP7-8-9																					
		B-5	111.59		223.18	As	0.60	0.05	3.3	0.60	67.0			0.60	67.0							
	MP7-8-1																					
		B-5	4.47		8.94	As	0.60	0.05	0.1	0.60	2.7			0.60	2.7							
	MP7-8-2																					
		B-5	274.45		548.90	As	0.60	0.05	8.2	0.60	164.7			0.60	164.7							
	MP7-8-6																					
		B-5	35.72		71.44	As	0.60	0.05	1.1	0.60	21.4			0.60	21.4							
	MP7-8-3																					
計			571.10		1,142.20				17.0		342.7				342.7							
道路種別 数量		B-5	571.10		1142.20	As舗装取壊し				B-5	342.7				342.7							
									17.0													
						Co舗装取壊し																

管路工(圧送)数量計算書（その１）

路線番号　K44-2(2)　　補助　　山田南地区 真泥4工区

路線名	人孔番号	人孔種別	土被り h m	区間延長 L m	控除延長 L7 m	土工延長 L6=L-L7 m	道路種別	掘削機種	管種管径	掘削土量 掘削高 H1 m	掘削幅 B1 m	法勾配 n	断面積 A m2	数量 A*L6 m3	基盤整形 幅 B1 m	数量 B1*L6 m2	埋戻(1)土量 断面積 A1 m2	流用土 A1*L6 m3	RC-40 A1*L6 m3	購入土 A1*L6 m3	埋戻(2)土量 断面積 A2 m2	流用土 A2*L6 m3	RC-40 A2*L6 m3	購入土 A1*L6 m3	残土処分 運搬機種	数量 m3
										( )は掘削深							( )は埋戻高				( )は埋戻高					
K44-2(2)	MP7-8-3		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	4.35		4.35	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	1.9	0.60	2.6	0.15		0.7		0.07		0.3			1.9
	MP7-8-4		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	169.42		169.42	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	74.5	0.60	101.7	0.15		25.4		0.07		11.9			74.5
	MP7-8-7		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	43.59		43.59	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	19.2	0.60	26.2	0.15		6.5		0.07		3.1			19.2
	MP7-8-8		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	35.79		35.79	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	15.7	0.60	21.5	0.15		5.4		0.07		2.5			15.7
	MP7-8-5		0.60						VP	(0.79)							(0.20)				(0.17)					
			0.60	6.09		6.09	B-1		φ 75	0.74	0.60		0.44	2.7	0.60	3.7	0.12		0.7		0.10		0.6			2.7
	MP7-9		0.60						VP	(0.79)							(0.20)				(0.17)					
			0.60	60.00		60.00	B-1		φ 75	0.74	0.60		0.44	26.4	0.60	36.0	0.12		7.2		0.10		6.0			26.4
	MP7-9-1		0.60						VP	(0.79)							(0.20)				(0.17)					
			0.60	41.80		41.80	B-1		φ 75	0.74	0.60		0.44	18.4	0.60	25.1	0.12		5.0		0.10		4.2			18.4
	MP7-10		0.60						VP	(0.79)							(0.20)				(0.17)					
			0.60	2.62		2.62	B-1		φ 75	0.74	0.60		0.44	1.2	0.60	1.6	0.12		0.3		0.10		0.3			1.2
	+2.62		0.60						VP	(0.79)							(0.25)				(0.12)					
			0.60	24.83	0.49	24.34	B-5		φ 75	0.74	0.60		0.44	10.7	0.60	14.6	0.15		3.7		0.07		1.7			10.7
	M424	1号ﾚｼﾞﾝ																								
計				388.49	0.49	388.00								170.7		233.0			54.9				30.6			170.7

工種別		矢板無	矢板有
	φ 50		
	φ 75	388.49	
	φ100		
	φ125		
数量			

工種別		矢板無 数量	矢板無 B1*L6	矢板無 RC-40	矢板無 購入土	矢板無 RC-40	矢板無 購入土
数量	φ100	123.2	168.2	42.0		19.8	123.2
	φ125	47.5	64.8	12.9		10.8	47.5

管路工(圧送)数量計算書（その２）

路線番号　K44-2(2)　　補助　　山田南地区 真泥4工区

路線名	人孔番号	人孔種別	区間延長 L m	管材 控除長 L4 m	管渠延長 L2=L-L4 m	管種 管径	接合材 上流	接合材 下流	ベンド管 90°	ベンド管 45°	ベンド管 22° 1/2	ベンド管 11° 1/4	ベンド管 5° 5/8	V型継手 本	離脱防止 本	直管延長 m	掘削機種	基礎砂 控除長 L5 m	基礎砂 基礎長 L1=L-L5 m	S1 面積 m2	S1 再生砂 m3	S1 洗砂 m3	S2 面積 m2	S2 再生砂 m3	S2 洗砂 m3	備考
K44-2(2)	MP7-8-3																									
			4.35		4.35	VP φ 75										4.35			4.35	0.06	0.26		0.11	0.48		
	MP7-8-4																									
			169.42		169.42	VP φ 75				24					30	158.28			169.42	0.06	10.17		0.11	18.64		
	MP7-8-7																									
			43.59		43.59	VP φ 75				4					5	41.73			43.59	0.06	2.62		0.11	4.79		
	MP7-8-8																									
			35.79		35.79	VP φ 75				8					10	32.08			35.79	0.06	2.15		0.11	3.94		
	MP7-8-5																									
			6.09		6.09	VP φ 75				4					6	4.23			6.09	0.06	0.37		0.11	0.67		
	MP7-9																									
			60.00		60.00	VP φ 75				2					4	59.07			60.00	0.06	3.60		0.11	6.60		
	MP7-9-1																									
			41.80		41.80	VP φ 75										41.80			41.80	0.06	2.51		0.11	4.60		
	MP7-10																									
			2.62		2.62	VP φ 75				1	1	1			6	1.50			2.62	0.06	0.16		0.11	0.29		
	+2.62																									
			24.83	0.45	24.38	VP φ 75	1									24.38		0.49	24.34	0.06	1.46		0.11	2.68		
	M424	1号ﾚｼﾞﾝ																								
計			388.49	0.45	388.04		1			43	1	1			61	367.42			388.00		23.30			42.69		
工種別数量																										
	VP φ 75		388.49	0.45	388.04	φ 75	1			43	1	1			61	367.42					23.30			42.69		

管路工(圧送)数量計算書（その３）

路線番号　K44-2(2)　　補助　　山田南地区 真泥4工区

路線名	人孔番号	道路種別	数量延長 L6	掘削機種	舗装切断	舗装取壊し 区分	舗装取壊し 幅	舗装取壊し 厚さ	舗装取壊し 体積	仮復旧 表層 幅	仮復旧 表層 数量①	仮復旧 表層 数量②	仮復旧 表層 数量③	仮復旧 下層路盤 幅	仮復旧 下層路盤 数量①	仮復旧 下層路盤 数量②	本復旧（敷き砂利） 路盤 幅	本復旧（敷き砂利） 路盤 数量①	本復旧（敷き砂利） 路盤 数量②	本復旧（敷き砂利） 敷砂利5cm 幅	本復旧（敷き砂利） 敷砂利5cm 数量	備考
			m		m		m	m	m3	m	m2	m2	m2	m	m2	m2	m	m2	m2	m	m2	
											B＜1.4	1.4≦B≦3.0	3.0<B		B＜1.4	1.4≦B		B＜1.4	1.4≦B			
K44-2(2)	MP7-8-3																					
		B-5	4.35		8.70	As	0.60	0.05	0.1	0.60	2.6			0.60	2.6							
	MP7-8-4																					
		B-5	169.42		338.84	As	0.60	0.05	5.1	0.60	101.7			0.60	101.7							
	MP7-8-7																					
		B-5	43.59		87.18	As	0.60	0.05	1.3	0.60	26.2			0.60	26.2							
	MP7-8-8																					
		B-5	35.79		71.58	As	0.60	0.05	1.1	0.60	21.5			0.60	21.5							
	MP7-8-5																					
		B-1	6.09		12.18	As	0.60	0.05	0.2	0.60	3.7			0.60	3.7							
	MP7-9																					
		B-1	60.00		120.00	As	0.60	0.05	1.8	0.60	36.0			0.60	36.0							
	MP7-9-1																					
		B-1	41.80		83.60	As	0.60	0.05	1.3	0.60	25.1			0.60	25.1							
	MP7-10																					
		B-1	2.62		5.24	As	0.60	0.05	0.1	0.60	1.6			0.60	1.6							
	+2.62																					
		B-5	24.34		48.68	As	0.60	0.05	0.7	0.60	14.6			0.60	14.6							
	M424																					
計			388.00		776.00				11.7		233.0				233.0							

道路種別	数量	舗装取壊し	仮復旧 表層	仮復旧 表層	仮復旧 表層	仮復旧 下層路盤	仮復旧 下層路盤	仮復旧 下層路盤	本復旧（敷き砂利） 路盤	本復旧（敷き砂利） 路盤	本復旧（敷き砂利） 路盤	本復旧（敷き砂利） 敷砂利5cm	本復旧（敷き砂利） 敷砂利5cm	備考
B-1	110.51	221.02	As舗装取壊し			B-1	66.4				66.4							
B-5	277.49	554.98				B-5	166.6				166.6							
					8.4									
					3.3									
			Co舗装取壊し											

１号組立人孔（レジン）計算書

路線番号　K45　（補助）　山田南地区　真泥4工区

人孔番号	人孔深	流出管 径 管底高	流出管 管種	流入管 径	流入管 管種	流入管 管底高	流入管 落差	副管 径	副管 管種	副管 落差	ブロック類 底版 90	躯体ブロック 600	躯体ブロック 900	躯体ブロック 1200	躯体ブロック 1500	直壁 300	直壁 600	直壁 900	直壁 1200	直壁 1500	床版 120	調整リング 50	調整リング 100	調整リング 150	調整金具 25	調整金具 45	はしご	蓋・枠	備考
	m	m	種	mm	種	m	m	mm	種	m	個							個			個			個			m	組	
インバート,副管のみ、削孔なし																													
K45		150		75	VP	175.059	1.048																						
M424	1.729	174.011	VU	100	VU	174.690	0.679																						
																													人孔据付
																													ﾀｲﾌﾟ　数量
																													1―A'
																													1―B'
																													1―C'
																													鉄蓋合計
																													T- 9
																													T-14
																													T-25
																													流入管 削孔数
																													口径　数量
																													50
																													75
																													100
																													150
																													200
																													250
																													副管 削孔数
																													口径　数量
																													150
																													200
合　計																													

仕　　様　　書

共　通　仕　様　書

共通仕様書は、三重県発行の三重県公共工事共通仕様書（平成２８年７月）よるものとする。

但し、共通仕様書について 「第１偏、第１章 総則 三重県」を　**伊賀市**　に置きかえる。

以上とするが、検査基準に於いても三重県土木工事検査基準並びに「農業集落排水施設検査・施工管理指標（案）」によるものとする。

特　別　仕　様　書

（管路施設工事）

第１章　総　　則

農業集落排水施設整備事業　山田南地区 真泥４工区　　管路施設工事の施工に当たっては、「三重県公共工事共通仕様書」（共通仕様書）によるほか本特別仕様書によるものとする。

第２章　現場条件

１．公道下に埋設する工事

（１）管路を公道下に埋設する区間及び工事期間中の当該道路の交通対策については、標識・安全施設の設置、誘導員の配置等を十分に実施し、安全対策に万全を期すなど工事の施工に当たっては、これを遵守しなければならない。

この工事における交通管理要員は次のとおり配置しなければならない。

区　　間	誘導員数
	国・県道　：日当たり３人 （誘導員Ａ：１人、Ｂ：２人）
	国道歩道部：日当たり２人 （誘導員Ａ：1人、Ｂ：1人）
K44-2	市道・その他道路：日当たり２人 （誘導員Ｂ：2人）

注）配置人員数の変更は原則行わないものとする。

（２）公道下の埋設工事の施工に当たっては、工事の着手に先立ち道路管理者・警察署及び消防署に届け出を行い、工程計画・安全対策・生活道路の確保等について十分協議しなければならない。

２．　地下埋設構造物

（１）想定される既設地下埋設構造物は別添の計画平面図の通りである。

（２）工事箇所に存在する地下埋設構造物については監督員と協議の上、試掘等の事前調査を行い、位置・構造・種別について確認し、作業員に至るまで埋設物の全容・取扱い・措置方法等について周知徹底を図り事故防止等適切な施工に努めなければならない。

（３）工事の着手に先立ち、地下埋設構造物等管理者と連絡を取り、十分協調を保つとともに工事前及び必要に応じ工事の各段階において、施工方法・埋設物の防護方法等について協議し、施工しなければならない。

（４）埋設物に近接して実施する作業においては、埋設物に衝撃を与える作業機械を使用しない等、埋設物を損傷しないよう留意しなければならない。

（５）図面に示されている以外の埋設構造物の存在が判明したとき又は、発見したときは、監督員に報告しその指示を受けなければならない。

又、図面に示されている地下埋設物の位置・構造・種別が実際のものと相違する場合についても同様とする。

３．　残土処分及び産業廃棄物

・工事において発生した残土は、処分地未定につき暫定運搬距離として８ｋｍとして計画しているため、処分地の決定にあたっては相互協議する。

・工事の施工に伴って発生する建設廃棄物（コンクリート塊及びアスファルト塊）の処理については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づいて処理するものとする。

４．　公共桝の設置について

・公共桝設置位置について、設計時と施工時の宅内配管及び現場状況に変化が生じ、宅内配管から公共桝への接続が出来ない可能性があるため、公共桝設置前には必ず現地状況の確認を行い監督員の承認を得ること。

第３章　指定仮設

１．　土留工

この工事における土留工の位置、規模、構造は図面に基づき、又これらと同等以上の工法により施工し、道路路盤の損壊の防止及び作業の安全を確保しなければならない。

但し、掘削深が１．５ｍ未満であっても土質・隣接構造物の状況等により、必要と思われる場合は、監督員と協議し施工するものとする。又、土留工の工法については施工計画書に明記すること。

２．　掘削土の一時仮置き等

（１）道路の通行を閉鎖して工事を施工できる場合を除き、公道上では掘削土及び埋戻土は適当な場所に一時仮置し、道路通行を阻害しないようにしなければならない。

（２）埋戻用土又は一時仮置土を耕地上に置土する場合には、事前にシート等を敷き、耕地内に置土等が混入しないように十分配慮しなければならない。

第４章　地元説明会等

１．　地元説明会

請負者は工事施工前及び工事期間中、必要に応じ「地元説明会」等を開催し住民に工事の内容・施工期間・環境対策等を説明してその協力を得るよう努めること。

第５章　再生材

・三重県リサイクル製品利用促進条例に基づく認定製品を使用する。

・再生材が使用できない場合の措置（別途協議）

第６章　通水試験等

１．通水試験

管路の水密性及び安全性を監督員の立会を得て確認しなければならない。

２．漏水検査

管路の漏水が認められた場合には、手直し工事を命ずることがある。その場合の手直し工事は、請負者の負担において行うものとする。

第７章　保　　証

・本管路施設の保証期間は、供用開始より１年間とする。

・保証期間中に、請負者の設計・施工・材質及び不良に起因する事故が発生した場合は、請負者の負担で速やかに補修・改造又は取替等を行い、完全なものに復旧しなければならない。また、処理施設が供用開始する際、本管路施設が十分な機能を有していることが必要であるため、供用開始前に下水道課の管路検査を受けること。その際漏水等の不良が判明した場合は完全に復旧しなければならない。

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明示項目	明示事項	条件及び内容
工程関係	☑ 別途工事との工程調整が必要あり	☑ 調整項目（ ☐ 資材等の流用 ☐ 仮設及び工事用道路等の調整 ☐ 建設機械等の調整 ☐ 施工順序の調整 ☑ その他（近接下水道工事） ☐ 別途協議 ）
	☐ 施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり	☐ 制限する工種名（ ） 施工時期及び施工時間（ ） 施工方法（ ）
	☐ 他機関との協議が未完了	☐ 協議が必要な機関名（ ） 協議完了見込み時期（ ）
	☐ 占用物件との工程調整の必要あり	☐ 占用物件名（☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他（ ）） ☐ その他（ ）
	☐ その他（ ）	
用地関係	☐ 用地補償物件の未処理箇所あり	☐ 未処理箇所（☐ 別添図 ☐ No. ～No. ☐ 別途協議 ） ☐ 完了見込み時期（ ☐ 平成 年 月頃 ☐ 別途協議 ）
	☐ 仮設ヤードの有無	☐ 仮設ヤード（☐ 官有地 ☐ 民有地 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ） ☐ 仮設ヤード使用期間（ ） ☐ 仮設ヤードからの運搬距離（Ｌ＝ km）
	☐ その他（ ）	☐ 使用条件・復旧方法（ ） ☐ その他（ ）
公害対策関係	☑ 施工方法の制限あり	☑ 制限項目 （☑ 騒音 ☑ 振動 ☑ 水質 ☑ 粉じん ☑ 排出ガス ☐ その他（ ）） ☐ 施工方法等（☐ 指定工法名（ ） ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ） ☐ 施工時期 （ ）
	☑ 事業損失防止に関する調査あり	☑ 調査項目 （☐ 騒音測定 ☐ 振動測定 ☐ 水質調査 ☐ 近接家屋の事前・事後調査 ☐ 地盤沈下測定 ☐ 地下水位等の測定 ☑ その他（管路工事時に近接者より井戸調査の依頼があれば、水位変動の調査を行うこと。） ☑ 調査方法 （☐ 別途資料 ☐ その他（ ） ☑ 別途協議 ） ☑ 調査費 （☐ 別途資料 ☐ その他（ ） ☑ 別途協議 ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）
安全対策関係	☑ 交通安全施設等の指定あり	☑ 交通安全施設等の配置 （ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ） ☑ 交通管理要員の配置 （ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ） ☐ 指定路線 ☐ 指定路線以外 ☑ 配置人員数（２人） （うち交通誘導警備員Ａ（ 人）） （注：配置人員数の変更は原則行わないものとする。但し、指定路線以外で交通誘導警備員Ａが配置できない場合は変更の対象とする。）
	☐ 近接公共施設等に対する制限	☐ 施工時間の制限 ☐ 工法制限あり ・近接公共施設名等 （ ☐ 鉄道 ☐ 電気 ☐ 電話 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ その他（ ）） ・制限を受ける工種 （ ） ・制限内容 （ ）
	☐ 土砂崩落・発破作業に対する防護施設等に指定あり	☐ 安全防護施設等の配置 （ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ） ☐ 保安要員の配置 （ ☐ 別途図面 ☐ その他（ ） ☐ 別途協議 ）
	☐ イメージアップ経費適用工事	☐ イメージアップの内容（率分）（ ） ☐ イメージアップの内容（積上）（ ）
	☐ その他（ ）	☐ その他（ ）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市
平成30年度

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
工事用道路関係	☐ 一般道路（搬入路）の使用制限あり ☐ 仮設道路の設置条件あり ☐ その他（　　）	☐ 経路及び使用期間の制限内容　（ ☐ 別途図面　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ 使用中及び使用後の措置　（ ☐ 別途図面　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ 用地及び構造　（ ☐ 別途図面　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ 安全施設　（ ☐ 別途図面　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ 使用中及び使用後の措置　（ ☐ 別途図面　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ その他（　　）
仮設備関係	☐ 仮設備の設置条件あり ☐ 仮設物の構造及び施工方法の指定 ☐ その他（　　）	☐ 使用期間及び借地条件　（ ☐ 別添図等　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ 転用あり（　　回） ☐ 兼用あり（　　） ☐ その他（　　） ☐ 構造及び設計条件　（ ☐ 別添図等　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） ☐ 施工方法（　　） ☐ その他（　　）
残土・産業廃棄物関係	☐ 残土処分（自由処分） ☑ 残土処分（指定処分・他工事流用） ☑ 産業廃棄物の処理条件あり ☑ 提出書類あり ☑ その他（　　）	☐ 残土処分地（☐ 別途資料　☐ その他（　　）　☐ 別途協議　）　運搬距離（L＝　　km） ☑ 処分地の処理条件あり　（ ☐ 押土整地　☑ その他（処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離8km）） ☑ 産業廃棄物の種類　（ ☑ コン塊　☑ アス塊　☐ 木材　☑ 汚泥　☐ その他（　　）） ☑ 産業廃棄物の処分地　（ ☑ 再生処分場（　　）　☐ 最終処分場（　　）　☐ 別添図書 ☐ その他（　　）　☐ 別途協議　） 【注：特段の理由により処分先や運搬距離を明示する場合はその他の項目（　　）に記入のこと。】 ☐ 処分地での処理費　（ ☐ 計上あり（ ☐ 処理料　☐ 押土整地　☐ 被覆土）　☐ その他（　　）　☐ 別途協議） ☐ 処分場の受入条件　（　　） ☑ 舗装切断時の排水処理 アスファルト・セメントコンクリート舗装の切断時に発生する排水（泥水）を河川や側溝に排水することなく排水吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。また、回収水等は、産業廃棄物として取り扱うものとし、適正に処理しなければならない。「適正に処理」するとは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状等）を処理業者に提供することが必要である。なお、受注者は、回収水等の産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員に提示しなければならない。 ☑ その他（委託契約書の写し、マニフェストの写しA表及びD表またはE表の写しを提出）
工事支障物件関係	☐ 工事支障物件あり ☐ その他	☐ 支障物件名　（ ☐ 鉄道　☐ 電気　☐ 電話　☐ 水道　☐ ガス　☐ 有線　☐ その他（　　）） ☐ 移設時期　（ ☐ 平成　　年　　月　頃　☐ 別途協議） ☐ 防護　（　　） ☐ その他（　　）
排水工（濁水処理を含む）関係	☐ 濁水、湧水等の排水に際し、制限あり ☐ 水質調査等必要あり ☐ その他（　　）	☐ 項目及び基準値（　　） ☐ 調査項目（　　） ☐ その他（　　）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市
平成30年度

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
薬液注入関係	□ 薬液注入工法等の指定あり □ 提出書類あり □ 注入量の確認、注入の管理及び注入の効果の確認 □ その他（　　）	□ 工法区分（　　）　材料種類（　　）　施工範囲（　　） □ 削孔数量（　　）　注入量　（　　）　その他　（　　） □ 工法関係（　　）　材料関係（　　） □ その他（　　）
再生材使用関係	☑ 再生材使用の指定あり □ 六価クロム溶出試験あり（環境告示第46号溶出試験） ☑ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品の使用について □ その他（　　）	☑ 再生材の種類（ ☑ 再生Ａsコン　☑ 再生路盤材　☑ 再生クラッシャーラン　□ 道路用盛土材　□ 再生コン砂 ） ☑ 再生材が使用出来ない場合の措置（ □ 新材に変更　□ その他（　　）☑ 別途協議 ） □ 再生コンクリート砂（１購入先当たり１検体の試験を行い、試験報告書には、使用する工事名称、所在地を記載する。） ☑ 三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし、認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議。 （認定製品の品名：　　） 【注：認定製品の品名欄については、設計単価表の品名を記入すること】 ☑ 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。 （認定製品の品名：　間伐材製工事用バリケード・看板・標示板　） □ その他（　　）
そ　の　他	□ 工事用機材の保管及び仮置きの必要あり □ 現場発生品あり □ 支給品あり □ 盛土材等工事間流用あり □ その他（　　）	□ 保管場所（　　）　期間（　　）　その他（　　） □ 品名（　　）　数量（　　）　保管場所（　　）　その他（　　）） □ 品名（　　）　数量（　　）　引渡場所（　　） 時期（平成　　年　　月　　日）　その他（　　） □ 運搬方法（ □ 受注者で運搬　□ 受注者以外で運搬　□ 別途協議　□ その他（　　）） □ 引渡場所（ □ 別添図等　□ 別途協議　□ その他（　　）） 数量（　　）　運搬距離（Ｌ＝　　km） □ その他（　　）
適 用 条 件		☑ 三重県公共工事共通仕様書（平成28年７月版）を適用（部分改正を行った内容も含む（最新改正：平成　　年　　月　　日）） □ 「土木構造物設計マニュアル（案）　　編」を適用 □ 契約後のVE提案に関する特記仕様書　平成　　年　　月　　日を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） □ 「受発注者間の協議における回答予定日を明確にする取組」試行対象工事に係る特記仕様書　平成　　年　　月　　日を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） □ 「工事監理連絡会」実施対象工事に係る特記仕様書　平成　　年　　月　　日を適用（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） □ 支援技術者 １．本工事は現場における現場技術業務を〔例示ー（公財）三重県建設技術センター〕に委託しているので、その支援技術者が監督員に代わって施工体制点検、現場で立会、観察又は検測を行う際は、その業務に協力しなければならない。また、書類（施工体制台帳、計画書、報告書、データ、図面等）の審査に関し説明を求められた場合は、説明に応じなければならない。ただし、支援技術者は、工事請負契約書第９条に規定する監督員ではなく、指示、承諾、協議、検査の適否の判定等を行う権限は有しないものである。 ２．監督員から工事請負者に対する指示又は通知等の支援技術者を通じて行う場合には、監督員から直接、指示又は通知があったものとみなす。 ３．監督員の指示により工事請負者が監督員に対して行う報告又は通知は、支援技術者を通じて行うことができる。 ４．本工事を担当する支援技術者の氏名は右記の通りである。　支援技術者： ☑ 設計変更を行う際に変更対象となるかどうかについて受注者・発注者の共通の目安を示す三重県設計変更ガイドライン（案）（平成27年４月１日）を参考とする。（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照） ☑ その他（ 三重県を伊賀市と読み替える。）

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市
平成30年度

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
監督の区分 （共通仕様書 第1編第1章 1-1-22条第6項に規定する 表1-2、表1-3）	☑ 一般監督 （ただし、低入札価格調査制度の調査対象工事となった場合は、全ての工種を重点監督とする。） ☐ 重点監督	重点監督の場合　【注：全ての工種に適用しない場合は、対象工種欄をチェックし、対象工種名を記入すること。】 ☐ 全ての工種に適用する。 ☐ 対象工種（　　） ※これ以外は、一般監督とする。
入札・契約方式	☐ 入札時ＶＥ方式 ☐ 契約後ＶＥ方式 ☐ 設計・施行一括発注方式 ☐ プロポーザル方式 ☑ 総合評価方式	☐ 契約前のＶＥ提案に基づき施工しなければならない。 ☐ 契約後にＶＥ提案を受け付ける。 ☐ 細部設計の承認を受けなければならない。 ☑ 本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の１割を減点します。
電 子 納 品	☐ 工事完成図書（工事写真含む） ☐ 電子納品対象外	☐ 工事完成図書は電子納品とする。ただし、電子化が困難な部分について監督員と協議承諾を得たものについてはこの限りではない。 電子媒体の提出部数は、（ ☐ ２部　☐ （　　）部）とする。 ☐ 三重県ＣＡＬＳ電子納品運用マニュアル（平成　24 年　7 月改訂）を適用
産業廃棄物税		☐ 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の４月１日から８月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うこと。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、設計数量を超えて請求することはできない。
工事カルテ 作成・登録		☑ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、工事カルテ作成・登録を行うこと。
建設副産物情報 交換システム		☑ 三重県公共工事共通仕様書に基づき、建設副産物情報交換システム（副産物システム、発生土システム）にデータを入力すること。
市 内 企 業 優 先 使 用	☑ 市内企業優先使用	☑ 本工事に於いて、下請け契約を締結する場合には、当該契約の相手方を伊賀市内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するよう努めること。
県内産製品 優 先 使 用	☑ 建設資材の県内産製品優先使用	☑ 本工事に使用する建設資材について、規格・品質等の条件を満足するものについては、県内産資材の優先使用するよう努めること。 ☑ 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力県内の取り扱い業者から購入するよう努めること。
不当介入を 受けた場合の 措置	☑ 不当介入を受けた場合の措置	☑ 暴力団員等による不当介入（伊賀市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱第２条第１項第１１号）を受けた場合の措置につい (1) 受注者は暴力団員等（伊賀市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱第２条第１項第９号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに所轄の警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。 (2) (1)により所轄の警察署に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。 (3) 受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこ
工事実態調査	☑ 工事実態調査	☑ 伊賀市低入札価格調査試行要領第３条で定める調査基準に満たない額で契約し、発注者より工事実態調査の指示があった場合又は、同実施要領で定める重点調査を経て契約した場合は、工事実態調査に協力すること。

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市
平成30年度

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
社会保険等未加入対策	☑ 社会保険等未加入対策 （健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）	☑ 適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請契約（受注者が直接締結する請負契約に限る。）の相手方としてはならない。 ☑ 下請契約に先立って、選定の候補となる業者について社会保険等の加入状況を確認し、適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である場合には、早期に加入手続きを進めるよう指導を行うこと。 ☑ 受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。

（注）上記受託業務事項・条件及び内容のレ印当該欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

伊賀市
平成30年度